

千葉県議会議員 田沼たかし

(四街道市選出・自由民主党所属)

四街道
新時代!

公約実行! レポート 第10号

発行日 令和3年11月20日



総選挙を受けて…謙虚に聞く姿勢を大切に

総選挙を通して、やはり**有権者の眼は厳しい**、有権者の皆さんからの支持をいただくというのは大変なことだと、改めて感じました。与野党の重鎮議員がまさかの苦杯をなめたり、また立憲・共産の協力は理念なき数合わせと見抜かれて敗北。一方、少数でもブレずに貫いた維新が躍進。傲慢さや、理念なき野合は、見抜かれると思いました。

今回の選挙は、政権選択という意味で、与党に信任を国民が与えたと思います。私は与党勝利・維新躍進の結果を、**おおむね好意的に受け止めています**。

まず維新ですが、私が衆議院議員時代に所属した政党であり、当然考え方は近いです。また国会議論でも「なんでも反対」ではなく、**建設的な議論ができる**政党です。私と同じ改憲派でもあります。これからは、与党と維新が**お互いを尊重しつつ、前向きに切磋琢磨**をして、より良い政治になっていくことを望みますし、私もその実現に微力を尽くします。

一方で、我が自民党は議席を減らしたわけですから(四街道を含む千葉9区も自民候補が敗北)、**当然反省すべき点**も多くあります。岸田総理は「聞く力」を持論としていますが、自民党全体も、傲慢にならず独りよがりにならず、**謙虚に有権者の声を聞く姿勢が必要**です(自戒を含めて)。

私は皆さんと公約した「県政の見える化」を果たすべく、このレポートのように情報発信を積極的にしていますが、SNSでは皆さんと意見交換ができます。実際、多くの意見交換をして、県政の政策にも反映してきました。ぜひ右のSNSのどれかをフォロー頂き、皆さんの声をお聞かせ下さい!



ツイッター



インスタグラム



FB



LINE



フォローください

今こそ第六波への備えを!

本県のコロナ感染者数は減っていますが、海外では再拡大している国もあります。今こそ第六波に備えるべきです。その一環で、オンライン対応、非対面の対応を、9月の議会質問で求めました。有意義な議論になりましたが、更に求めています。

田沼



自宅療養者対策として、訪問診療に加えて、電話やオンラインの診療も推進すべきでは?



感染拡大時は、通学のリスクも高まる。今のうちにオンライン授業ができるようにしておくべきでは?

熊谷知事／教育長

国も力を入れ始めた。県も推進する。コロナに限らず医療全般も視野で。(田沼注:現状はまだまだ浸透していませんから、力強い推進を!)

オンライン授業は有効。教員のスキル向上に努める(田沼注:スキル向上する余裕が持てるよう、教員の業務負担軽減も合わせてお願いします)